

株式会社 TOHKAI SDGs宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同し、
SDGsの達成に向けた取組みを行っていく事を宣言します。

2021年2月6日

株式会社TOHKAI 代表取締役社長 大塚 康生
代表取締役常務 大塚 眞輝

❁ — SDGs の達成に向けた取組み — ❁

人権・人材育成

長期勤続によるキャリア育成をサポートし、社員が定年まで働きやすい風通しの良い職場環境を構築してまいります。

《具体的な取組み》

- ・ノルマを撤廃し自主性に任せる営業体制の確立
- ・定期的な意見交換会実施による報告、応援体制の充実
- ・定時退社の推奨・社員寮の設置



環境に優しい住まいづくり

より良い建物を創り上げる事を使命とし、使用する木材にも配慮し、優しい木の温もりで快適な空間を作り上げてまいります。

《具体的な取組み》

- ・直貼り工法、二重床工法による防音、防寒対策
- ・廃材の再利用
- ・アフターメンテナンス班の設置



地域社会への貢献

地域との共生・活性化に取組み、フローリング工事を通じて地域社会の発展と環境配慮型の経営を目指してまいります。

《具体的な取組み》

- ・清掃活動等地域活動への参加、協賛
- ・学校体育館等のメンテナンス
- ・社屋・工場へのLED設置



パートナーシップ

お取引先・協力企業と連携し、環境にやさしく快適な住まい作りのお手伝いと、職人の高齢化対策を行ってまいります。

《具体的な取組み》

- ・日本フローリング工業会、フローリング協会との密な連携、意見交換
- ・若手職人の育成





当社は、2021年2月6日にSDGs宣言を行いました。

以来、SDGsの実現に貢献するため、さまざまな項目について取り組みを進めてまいりました。今般、すでに実践できた項目の報告と、今後実践する項目をまとめ、「SDGs実践計画」を策定しました。2030年のSDGs達成に向けて、全社一丸となって邁進してまいります。

2025年3月31日 代表取締役社長 大塚 康生
代表取締役常務 大塚 眞輝

今までの取り組みの報告

| 項目 | 実践内容 | 成果 | SDGsゴール |
|----------|--|---|---------|
| 人権・人材育成 | <ul style="list-style-type: none"> ● 個々人の営業目標を廃止。 ● 定期的な意見交換会の実施。 ● 定時退社の推奨。 | <ul style="list-style-type: none"> ➢ 顧客ファーストの営業体制の構築。 ➢ 働きやすい職場環境の構築。 ➢ 売上利益の増加。 | |
| パートナーシップ | <ul style="list-style-type: none"> ● 訓練所の設置。 ● 若手職人への効率的な訓練の実施。 ● 中日本フローリング協会・フローリング協会との密な連携。 | <ul style="list-style-type: none"> ➢ 若手職人の早期の戦力化。 ➢ 職人の高齢化対策。 ➢ 快適な住まいづくりへの貢献。 | |

今後実践する項目のマテリアリティ



今後実践する項目のKPI

| マテリアリティ | KPI | 達成期限 | SDGsゴール |
|---------------|--|---------|---------|
| 防災対策 | 防災に対する社内勉強会の実施。 南海トラフ大地震を想定した防災活動の実施。 | 2025年下期 | |
| 健康経営の推進 | 社内制度の整備。「健康経営優良法人2026」の認定。 | 2026年上期 | |
| 児童養護施設等との連携強化 | 施設出身の恵まれない青少年を毎年1名以上採用。 | 2026年下期 | |

ロードマップ

| 2025年上期 | 2025年下期 | 2026年上期 | 2026年下期 | 2027年上期 | 2027年下期 |
|-----------|---------|----------|----------------|---------|--------------|
| ■BCP体制の強化 | ■防災対策 | ■健康経営の推進 | ■児童養護施設等との連携強化 | ■廃材の再利用 | ■公共施設のメンテナンス |